令和６年度　土地活用ハンズオン支援事業

# 宮城県七ヶ浜町「造成地等の利活用に向けた取組の推進」

## 目的・背景

**事業者に貸付可能な土地情報を広く発信するとともに、ローカルベンチマークを活用した町と事業者のマッチング手法の検討**

- 七ヶ浜町は土地活用に関して一定のニーズはあるが、広く土地情報を発信できる仕組みがなく、ニーズへの対応が十分でなかった。
- 土地を貸付する際は町が望む業種や事業者かどうか個別対応で判断していた。
- 移転元地の一部の土地については、民間事業者に貸付を行いたいと考えており、個別対応とは異なった手法であるローカルベンチマークを用いたマッチング手法の検討を行う。

位置図

航空写真

※ローカルベンチマーク･･･経済産業省が提供する企業診断ツール

## 取組とその効果

1　**将来のまちづくりを見据えて貸付可能な土地を再整理し、町HPで公開することで、活用可能な土地の情報を広く発信**

2　**町内の事業者へヒアリングを実施し、町の魅力や事業開始時の困りごと、相談先などの情報収集を実施**

3　**町と応募事業者３社を対象にローカルベンチマークを実施し、町と相性のよい事業者の判断を行うとともに、判断基準の確立を目指した検討を行う**

取組の様子

貸付可能土地の整理

## 取組経過

6～９月　町内の事業者にヒアリングを実施、事業者目線での町の魅力や、起業時の困りごとといった課題の可視化。町を対象にローカルベンチマークを実施し、客観的な視点での魅力を可視化。

10～12月　ローカルベンチマーク無料診断に参加する事業者の募集。町の将来のまちづくりを勘案し、事業者に貸付する土地の情報を整理。貸付に関する要綱は、現行のものを活用。

12～ ２月　ローカルベンチマーク無料診断に参加する事業者３者を決定。魅力発掘シートを作成し、町との相性を判断。魅力発掘シートを参考に、判断シートを作成。

## 取組成果

魅力発掘シート
（ローカルベンチマークの一部）

募集ポスター

## 今後の方向性

- **土地利用のニーズに対応するため土地情報を町内外に発信し効果的なPRを実施**
- **判断シートを町と相性のよい事業者を判断する補助として活用**